

令和2年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

| 視 点                   | 4年間の目標<br>(令和2年度策定)  | 1年間の目標   | 取組の内容   |   | 校内評価 |          | 学校関係者評価<br>(月 日実施) | 総合評価 (月 日実施) |       |
|-----------------------|--|--|---|---|------|----------|--------------------|--------------|-------|
|                       |  |  | 具体的な方策  | 評価の観点   | 達成状況 | 課題・改善方策等 |                    | 成果と課題        | 改善方策等 |
| 1<br>教育課程<br>学習指導     | <p>①生徒が自ら課題を発見し、探究することのできる教育課程の編成や特別活動の精選・充実に取り組む。学校行事や生徒会活動等の精選と充実に図り、生徒の主体的な活動を支援するとともにそのユニバーサルデザイン化をはかる。</p> <p>②生徒の主体的な学びを引き出し、個々の生徒に応じた教科指導体制の構築と評価法の研究を行い、組織的な授業改善に取り組む。</p> | <p>①生徒の課題解決力や学ぶ意欲を育むとともに、大学入試改革や新学習指導要領に柔軟に対応できる新教育課程の編成に取り組む。限られた授業日数の中で学校行事を効果的に実施する。</p> <p>②ICT機器の活用や対話的な学びを推進するとともに、TT体制の検証など柔軟な教科指導体制を実践する。感染症対策での授業の遅れを回復するため、学習指導の展開を工夫する。</p> | <p>①教育課程検討会を定期的開催し機能化させ、教職員の共通理解を図りながら、新教育課程の編成に向けた最終検討作業を行うとともに前例にとられない発想で年間行事予定を再編成し、生徒の活動を支援する。【教務 教育課程検討会議 生徒会 管理運営】</p> <p>②優れた授業実践や教材等を共有するための教員相互の情報共有や授業見学会等を推進する。<br/>状況を踏まえた年間指導計画の変更と適切な評価規準の設定を行う。<br/>【教務】</p> | <p>①生徒の進路実現に向けた新教育課程の編成案が作れたか。また、年度末のアンケート等で生徒が学校生活について積極的な評価ができたか。</p> <p>②生徒による授業評価の「授業の充実感」「生徒主体の授業の工夫」の項目で高評価が得られたか。<br/>年間指導計画の変更と評価規準の再設定で、学習目標を達成できたか。</p> |      |          |                    |              |       |
| 2<br>(幼児・児童・) 生徒指導・支援 | <p>①部活動の活性化を推進し、協調性と責任感の涵養を図る。</p> <p>②生徒指導と生徒支援の一体化を推進し、教育相談体制の充実と外部連携を進めるとともにユニバーサルデザイン化を図る。</p>   | <p>①部活動の活性化のため加入率の向上と充実感の育成につながる継続的な支援体制整備に努めるとともに、学業との両立を押し進める。</p> <p>②各学年が生徒の課題を的確に把握し、個に応じた指導と支援が一体化した、きめ細やかな生徒支援を進める。</p>   | <p>①新入生の部活動加入促進の方法を検討、改善するとともに、中学生対象の部活動見学・体験などを通して、次年度入学希望者への働きかけを実施する。【生徒会 情報管理】</p> <p>②多様な生徒のニーズに対して、チームによる多角的な支援を迅速かつ適切に展開する。<br/>【生徒支援】</p>   | <p>①部活動加入率低下に歯止めがかかったか。途中退部に係る分析や対応策を検討できたか。学業とのより良い両立を目指した支援が行えたか。</p> <p>②ケース会議等の取組が支援に必要な生徒の指導に生かせ、迅速で適切な課題解決につながったか。</p>                                      |      |          |                    |              |       |

|   |              |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |
|---|--------------|--|--|---|---|--|--|--|--|--|--|--|
| 3 | 進路指導・支援      | <p>①生徒自身が考え、体験をするなど、主体的に取り組むキャリア教育を計画的・段階的に実践する。</p> <p>②「実践推進校」として、生徒一人ひとりの社会接続を実現するために、ていねいな進路支援を行う。</p> | <p>①生徒一人ひとりの進路実現に向け、進路開拓につながる学習意欲の喚起を図るとともに、生徒の主体的な進路実現の動きを促す指導体制づくりを進める。</p> <p>②連携・特別募集生徒の社会接続に組織的に取り組む</p>                            | <p>①校内での情報共有や進路データの有効活用を進め、複雑化する入試制度に対応できるよう、的確な情報提供を行い、生徒が自らの進路開拓に挑戦できるよう支援する。</p> <p>【進路】</p> <p>②「進路実践」の3年間の内容や流れについて系統的整備を進めるとともに、組織づくりをすすめ、生徒の個々の希望を踏まえた幅広い実習・体験先の開拓を行う。</p> <p>【進路】</p> | <p>①生徒の進路目標を明確にし、安易な進路選択に向かわせないような指導が実施できたか。</p> <p>②連携・特別募集生徒の個々の希望を踏まえた社会接続が実現できたか。</p>   |  |  |  |  |  |  |  |
| 4 | 地域等との協働      | <p>①地域に情報発信するとともに、生徒の地域理解と地域貢献を通じ、連携と協働を推進する。</p> <p>②地域と連携して、地域防災を推進する。</p>                               | <p>①本校の魅力の発信のためにHPやデジタルコンテンツの充実を図る。<br/>コミュニティスクールを活用して様々な外部の意見を聴取し、学校運営に活かす。</p> <p>②「防災関係のマニュアルの周知を徹底するとともに防災教育を推進し、総合的な防災体制を強化する。</p> | <p>①地域のニーズ、中学生及びその保護者の進路選択の実際等、情勢分析を行い、生徒の生き生きとした活動を情報として提供する。</p> <p>【情報管理】<br/>地域との連携を推進するコミュニティスクールを組織する。</p> <p>【管理運営】<br/>②災害に対処する実践的な訓練を計画実施する。</p> <p>【管理運営】</p>                       | <p>①HPの定期的な更新や学校説明会等で、情報の質と量の確保、的確な情報提供と丁寧な対応ができたか。</p> <p>コンソーシアムの形成や職員の業務遂行に資するコミュニティスクールを組織できたか。</p> <p>②南足柄市と協議を継続し体制整備が進められたか。</p> |  |  |  |  |  |  |  |
| 5 | 学校管理<br>学校運営 | <p>①学校全体で教育環境に対する課題を共有し、組織的・計画的に改善していく体制を整える。</p> <p>②不祥事防止に努め、実効性のある組織的な取り組みを行う。</p>                      | <p>①魅力と特色づくりのための会議を設置し、学校課題を職員一丸となって把握し、解決に向かう意識を醸成するとともに、効果的な業務遂行に向けた働き方改革を推進する。</p> <p>②教職員一人ひとりが自覚と誇りを持ち、全校体制で不祥事防止の徹底に引き続き取り組む。</p>  | <p>①協働によるメリットの最大化に向けたスローガンを設定し、新規に設置した会議の中での協議を通じて、学校課題の解決に向けた具体的なプランを練り上げる。</p> <p>②教職員の意識向上とコンプライアンスマニュアルを活用した効果的な不祥事防止研修、事故防止会議を計画的に実施し、不祥事ゼロプログラムを着実に実施する。</p>                            | <p>①本校の魅力と特色の明確化や、課題解決に向けた働き方改革の道筋について、職員間での共有ができたか。</p> <p>②事故防止会議等の定期的な実施により、事故・不祥事を未然に防止できたか。</p>                                    |  |  |  |  |  |  |  |

